

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
 【発行日】 平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】 特表 2005-524927(P2005-524927A)
 【公表日】 平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)
 【年通号数】 公開・登録公報 2005-032
 【出願番号】 特願 2003-537379(P2003-537379)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 41/34 (2006.01)

G 0 3 B 15/03 (2006.01)

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

H 0 5 B 41/32 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 41/34 Z

G 0 3 B 15/03 X

G 0 3 B 15/05

H 0 5 B 41/32 P

【手続補正書】
 【提出日】 平成 17 年 5 月 27 日 (2005.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フラッシュランプと、

第 1 の電圧を受け入れてその電荷を蓄積する電荷リザーバと、

前記電荷リザーバおよび複数の放電コンデンサに接続されて前記複数の放電コンデンサに前記第 1 の電圧より高い第 2 の電圧を供給する共振器を備えるとともに、

放電エネルギーが、少なくとも一つの放電コンデンサからいかなる誘導素子をも通過することなく放電バンクを介して前記フラッシュランプに通るフラッシュランプ回路。

【請求項 2】

前記放電コンデンサのうち少なくとも一つとグラウンドとの間に配置されたスイッチを備え、

該スイッチに対する入力に基づいて少なくとも一つの放電コンデンサを選択的に充電する請求項 1 記載のフラッシュランプ回路。

【請求項 3】

前記放電バンクが複数の絶縁ゲートバイポーラトランジスタからなる請求項 1 記載のフラッシュランプ回路。

【請求項 4】

前記複数の放電コンデンサが、一対の放電コンデンサであり、該放電コンデンサの一つが、所望の放電エネルギーに基づいて選択的充電のために前記スイッチに接続されている請求項 1 記載のフラッシュランプ回路。

【請求項 5】

フラッシュランプと、

第 1 の電圧を受け入れてその電荷を蓄積する電荷リザーバと、

前記電荷リザーバおよび複数の放電コンデンサに接続されて前記複数の放電コンデンサ

に前記第 1 の電圧より高い第 2 の電圧を供給する共振器と、

前記放電コンデンサのうち少なくとも一つおよびグラウンド間に配置されたスイッチであって、該スイッチに対する入力に基づいて少なくとも一つの放電コンデンサを選択的に充電するためのスイッチとを備え、

少なくとも一つの放電コンデンサからいかなる誘導素子をも通過することなく放電バンクを介してフラッシュランプに放電エネルギーが通されるフラッシュランプ回路。